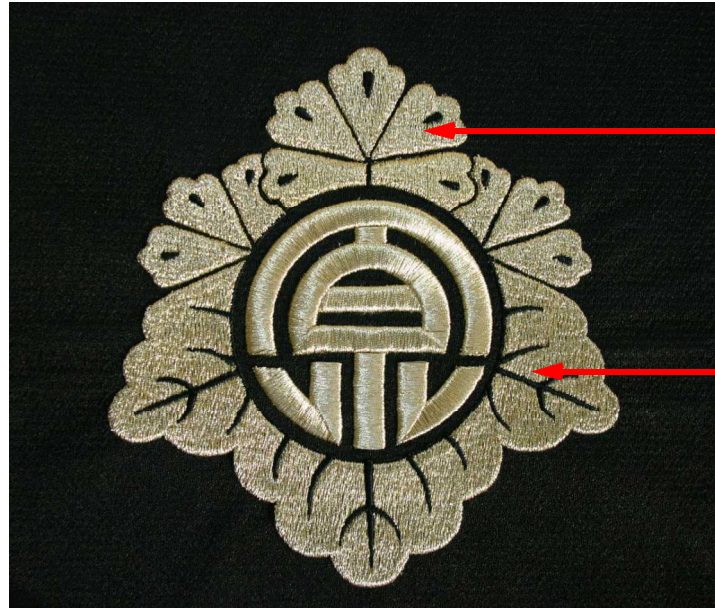


原小学校の校章と西原人参



西原人参の花

西原人参の葉

西原地区では、昭和20年頃まで人参の栽培が盛んに行われていた。西原人参は、いわゆる金時人参と呼ばれているものと同じ種類で、長くて鮮やかな朱色が特徴であった。本校の校章は“原”の文字の周囲を、この西原人参の花（上部）と葉（下部）で包み、シンボル化したものである。



< 西原人参の花 >